

かながわ人生100歳時代ネットワーク

「この指とまれプロジェクト」

協働のまちづくり
高齢者でもできる簡単な仕事の創出

「バイザー株式会社」

2025年3月5日

① 団体概要-1

団体名



バイザー株式会社

本社：愛知県名古屋市 支社：東京都渋谷区

概要

情報発信ソリューションで誰もが居場所を感じられる地域を支える。
私たちは全国の自治体様に対して情報発信ソリューションを提供することにより、地域に“安心”で“快適”で“幸せ”な居場所を増やす取組を支援してまいります。
自治体と地域のステークホルダーへの情報発信ソリューションの提供を通して、地域における「情報共有機能の強化」と「人々のつながり強化」を支援します。

主な事業

バイザー株式会社は全国の自治体・教育委員会様などの公益性の高い現場で利用される「情報配信ソリューション」を提供するITサービス・プロバイダです。

- 自治体、地域コミュニティへ情報発信ソリューションを提供
- 協働のまちづくりに関する取組みを支援
- 情報発信ソリューションによる地域課題の解決に積極的にチャレンジ

神奈川県
導入実績

- すぐメールplus+ 鎌倉市・海老名市・寒川町・松田町・真鶴町・湯河原町
- すぐーる 大和市 等
- グッドシティ（協働のまちづくり） 川崎市・松田町
- CHIKUWA! 2025年2月リリース



全国自治体導入数シェアNO1「導入自治体数465件」2024年12月末現在※登録制メールを含む複数メディアへの一斉情報配信システムの全国自治体防災部署シェア一位。2023年6月工業市場研究所調べ



「導入自治体数200件。導入施設数7811件」2024年12月末現在※全国の都道府県および市区町村への導入件数の合算です。※都道府県および市区町村の教育委員会への導入件数は175件です。

① 団体概要-2

協働のまちづくり情報共有プラットフォームによる地域コミュニティ活動の活性化

概要

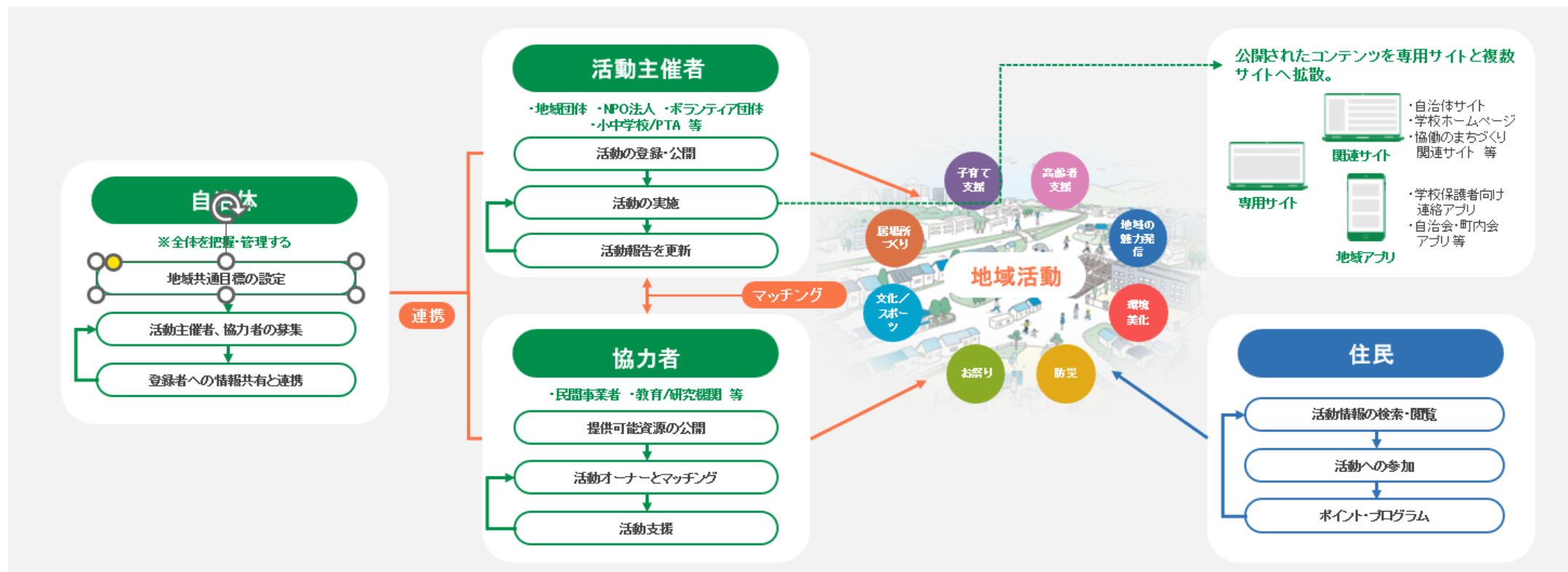
協働のまちづくりに関する各種地域活動の情報を地域住民と共有するためのプラットフォームを構築する。本プラットフォームにより地域の各種ステークホルダー間の連携を強め、多様な地域課題への解決を図る。

主な機能

- ・活動コンテンツの投稿と複数サイトへの拡散
- ・活動主催者と協力者とのマッチング
- ・参加者へのポイント付与とポイント・プログラムによる景品交換

期待効果

- ・様々な地域活動に対する住民の認知向上
- ・地域課題の解決やSDGs目標達成を共通目標とした地域体制の強化
- ・住民の参加促進と地域コミュニティ活動の活性化



②事業概要-1

「いのち・未来戦略本部室コミュニティ活性化の指にもとまり、独自の事業を展開」

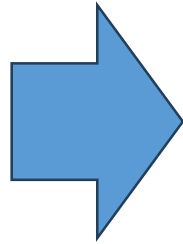
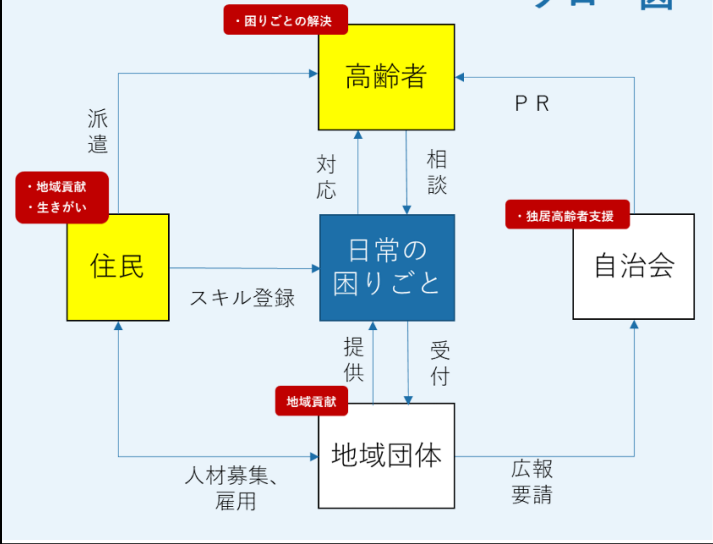
日常生活の困りごとを解決する仕組み

目的

高齢者の日常生活での困りごとを、地域住民が持つ様々なスキルを活用することで解決すること

ステークホルダーのメリット

フロー図



抜粋:いのち・未来戦略本部室 コミュニティ活性化グループ
2024.4.25v1.0

令和5年度末は対前年度比1,160人の増加となった。特に女性会員については、**男性会員が減少**する中で令和 元年以降5年連続で3桁台の増加となっている。

神奈川県シルバー人材連合会令和5年度事業報告

「<https://www.k-sjc.com/wp-content/uploads/2024/07/1c7bf97998cb1497fd240df6c45b7a94.pdf>」

【全国のシルバー人材センターの現状】

契約金額・加入会員数・団体数の推移（全国）

年度	契約金 (億円)	団体数	加入会員数 (男性)	加入会員数 (女性)	加入会員数 (全体)
昭和55年	42	92	33,442	13,006	46,448
平成元年	681	425	138,429	64,828	203,257
15年	2,916	1,866	507,171	255,118	762,289
16年	3,067	1,820	513,763	258,434	772,197
17年	3,168	1,544	509,697	255,771	765,468
18年	3,239	1,343	506,322	254,725	761,047
19年	3,270	1,332	501,422	252,969	754,391
20年	3,198	1,329	509,408	254,754	764,162
21年	3,070	1,332	533,178	258,681	791,859
22年	3,066	1,298	532,340	254,566	786,906
23年	3,032	1,294	516,344	247,083	763,427
24年	2,982	1,299	503,748	240,221	743,969
25年	2,979	1,300	492,392	236,814	729,206
26年	3,050	1,304	485,182	236,530	721,712
27年	3,085	1,314	483,470	237,478	720,948
28年	3,137	1,323	481,247	237,128	718,375
29年	3,166	1,325	476,676	237,070	713,746
30年	3,185	1,331	475,120	238,520	713,640
令和元年	3,215	1,335	473,938	241,620	715,558
2年	3,036	1,335	462,179	236,240	698,419
3年	3,055	1,339	453,074	233,577	686,651
4年	3,110	1,340	447,018	234,721	681,739
5年	3,141	1,341	440,317	236,281	676,756

(出典：シルバー人材センター事業年度統計)

注1：昭和55年から平成11年は国庫補助対象団体のみ集計。

注2：平成19年以降の契約金はシルバー派遣を含めた実績値。

注3：会員数については性別の未回答登録者があるため、男性・女性の合計と全体の値は一致しない場合がある。

ピーク時：平成21年（2009年）

加入会員数：791,859名

現在：令和5年（2023年）

加入会員数：676,756名

「115,103名も減少」

(仮説)会員様のやりたい仕事と提供される私語がマッチしていないのではないか？

出典：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会「令和5年度全国統計」

「https://zsjc.or.jp/toukei/toukei_pdf?id=18」(2025年1月9日現在)

【他府県のシルバー人材センターへのヒアリング】

(会員様のお声)

- ①草刈り等のお仕事は熱中症などの心配があるため夏はできない。
- ②草刈り機を活用することは安全上危険であり、なるべくしたくない。
- ③年会費を支払っているが仕事が周ってこない。
- ④外の仕事より、公的機関の受付や事務補助のような仕事が良い。

(職員様のお声)

- ①仕事はあるが会員が少ない。
- ②会員からの事務仕事の要望はあるが、事務の仕事が少ない。
- ③会員数は減ってきているが、女性が増えている。

②事業概要-2

事業概要

「少子高齢社会による人手不足」の課題に対して「高齢者でもできる簡単な仕事」の創出をし、「生涯にわたり輝き続ける場」、「協働のまちづくり」によるコミュニティの活性化を実現する。

計画

①企業の社会的責任（CSR）としての取り組み

- ・高齢者への理解を深め、簡単な仕事を創出するために企業の協力を促進する。
- ・高齢者が社会や地域への貢献と共にお小遣い稼ぎをする機会を提供する。

②NPO法人等のボランティア活動

- ・無償または有償での簡単なボランティア活動への協力を促進する。
- ・高齢者に「社会貢献」「地域づくり貢献」「生きがづくり」の機会を提供する。

③高齢者の参加促進

- ・高齢者が生涯にわたり輝き続ける社会の実現を目指す。

④将来的な展望

- ・高齢者が参加できない場合は、「子育て層」など他の層への参加を促進する。
- ・高齢者を優先する理由として、仕事を決めるプロセスに時間がかかるため、優先的にやりたい仕事を選んでいただける体制を整えること

場所

①無料：オンラインもしくは無料の場所を積極的に活用

②有料・無料：公的機関の施設やNPO団体の皆様のカフェなど

経費

①人件費（地域の人やNPO団体と連携）

一部必要

②その他経費（仕事の創出など）

一部必要

（公的機関やNPO団体の施設活用予定）

③システム費用（協働のまちづくりとCHIKUWA!）

必要

（各市町村もしくは県からの支援が必要）

③事業の期待する効果-1

①人手不足の課題解決

- ・高齢者の体力の低下や脳の働きの衰えを考慮した「簡単な仕事」を企業やNPO法人と連携して創出する。

②広報活動と啓蒙

- ・神奈川県全体で「簡単な仕事とは何か」「簡単な仕事の創出方法」についての啓蒙活動を強化し、各市町村が協働のまちづくりへと自然に繋がっていく仕組みを整える。

③生きがいの創出

- ・高齢者が「私ならこれができる!」「私でもこれならできそう!」と思える機会を増やし、生きがいを発見する場を提供する。

④啓蒙活動の展開

- ・まずは企業やNPO団体に対して「簡単な仕事の創出」の啓蒙活動を行う。

⑤将来的な目標

- ・高齢者の地域貢献、生きがい、健康増進、認知症予防、介護保険料の抑制などに繋げる。
- ・健康的な体づくりや脳の働きの衰えを防ぐ効果も期待する。
- ・簡単な仕事は将来的に子育て層や若者の副業としても広がる可能性がある。

⑥「かながわ人生100歳時代ネットワーク」

- ・このネットワークに加入している団体の取り組みを紹介するコーナーを設け、PR活動、イベント参加、お仲間集めができる仕組みを作る。

③事業の期待する効果-2

各団体のホームページ
もしくは
グッドシティ



難

全国
(TV・新聞・雑誌・ラジオ等)

やや難

県
(広報誌等)

市・町・村
(広報誌等)

ローカル
(TV・新聞・雑誌・ラジオ等)

自治会

電子回覧板
で皆様に
発信！
自治会費徴収も
可能です。



<https://www.visor.co.jp/chikuwa>



各団体の
ホーム
ページも
活かす

誰ひとり
取り残さ
ない！

HPが作成できないNPO団体のために自治
体が提供。誰でも発信できるシステムを！

グッドシティ（協働のまちづくり）

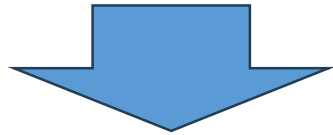
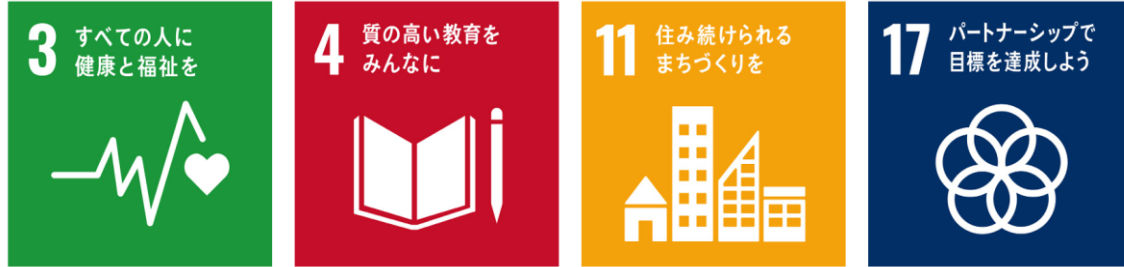


**さらに
連携**

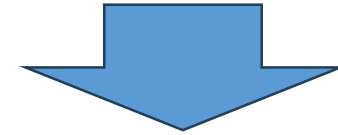


ゴール8 働きがいも経済成長も

④対応するSDG s のゴール



人生100歳時代の設計図がリンクするSDGsのゴール



各団体が連携すればさらなる広がりを見せます！！
NPO団体ではそれぞれの専門性をもって活動しているところもあります。

NPO団体・企業等

もっともっと
つながっていきましょう...

⑤連携を期待するリソース-1

2024年11月から12月にかけてNPO団体や企業や大学講師の方々にヒアリングを実施しました。「**情報発信**」と「**資金**」と「**人**」が必要でした。

- 情報発信** 「広告費用もかかり非営利団体のため広告費用はない」「SNSでの配信のやり方がわからない」「システムが複雑であるとみんなが活用できない」「グッドシティのような簡単なシステムなら良い。これならできそうだし使いやすい。しかし、予算がない。」
「SNS発信などWEBが触れるの担当者が欲しい」「HPがあるので、電子回覧版が良い。しかし、予算がない。」「ホームページはあるが見てくれない」等
- 資金** 「資金集めをしたいがPRの場がない」「講演会をするが集まらない（会費を集めて資金繰りをしたいが集まらない）」等
- 人** 「他の団体とつながりたいけどどのようにして良いかわからない」「イベントや講演会をしても人が集まらない」等

【学び】

- ①「**認知症予防には足ふみをしながら引き算すると良い。**」など知っておくとお得感を感じる情報もありました。
- ②「**ジェロントロジー**（現代エイジング辞典1996年：老年学は「人口の高齢化にともなってきた種々の変化や問題を解決するために、生物学、医学、心理学、経済学、社会学、社会福祉学、建築学などの自然科学と社会科学の関連した科学の協力によってできた総合科学」）」
- ③「**貢献寿命の精神的貢献（メンター・心の支えの存在等：例 生きてるだけであなたは貢献している。家族に対して精神的に貢献してる。）**」
②と③かながわ人生100歳時代ネットワークWG座長前田様のお言葉より

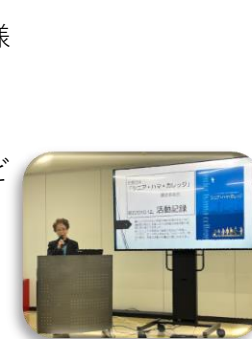
「かながわ人生100歳時代ネットワーク」の皆様のご協力を誠にありがとうございました。

また、お繋ぎくださいました事務局の皆様にも感謝申し上げます。

期間：2024年11月から12月にかけて実施

- ①「シニア・ハマ・カレッジ」運営委員会／
「L&Cプランニング・スタジオ」社会教育事業・キャリア開発事業 代表・プログラムディレクター 中村様
- ②NPO法人プラチナ・ギルドの会 福井様
- ③NPO法人YMCAコミュニティーサポート 指定管理 横須賀市立市民活動サポートセンター 館長 吉永様
- ④青葉あいあいサークル 奥本様
- ⑤「はだの文化ひろば2024」に参加。多文化共生の課題「騒音」「ごみ出し」「異文化相互理解」「言葉の壁」など
 - (1) NPO法人光の子どもたちの会 代表 鈴木様
 - (2) 株式会社IMS 代表取締役 MOT 生田様
 - (3) NPO法人 霧が丘ぶらっとほーむ 野場様
 - (4) 明治学院大学 国際学部インターンシップ講師 小野様
 - (5) NPO法人イランの障害者を支援するミントの会 理事長 大澤様・パシャイモハメッド様

シニア・ハマ・カレッジ
1月18日新春シンポジウム



もっと
もっと
広めたい
一部の
事例

⑤連携を期待するリソース-2

概要

①簡単な仕事の創出とPR強化の連携

- ・NPO団体のホームページと連携し、「グッドシティ（協働のまちづくり）」を活用して高齢者のイベント参加や地域内経済循環の促進を図る。
- ・ポイント制度を活用して認知の拡大を支援する。

②情報提供の強化

- ・地域のコミュニティと結ぶ「電子回覧板（CHIKUWA!）」を活用して情報提供を強化する。
- ・デジタルが苦手な高齢者には紙の回覧板を並行して実施し、必要に応じてカスタマーサクセスが使い方をサポートする。

③地域の協働のまちづくり

- ・皆で助け合いながら、地域の情報を老若男女に行き渡らせる。
- ・自治会に新しい若い方々が参加しやすい環境を整える。
- ・移住者が地域に入りやすい環境を作り、「協働のまちづくり」へと発展させる。

④生涯にわたり輝き続ける場の実現

- ・高齢者が社会に積極的に参加し、輝き続ける場を提供する。

場所

無料：オンライン

有料：公的機関の施設やNPO団体の皆様のカフェなど

人脈

本日参加されていない企業の皆様やNPO団体の皆様にも周知したいため、お力添えくださいますと大変嬉しく思います。団体外の方でもご興味のある方いらっしゃれば宜しく申し上げます。

経費

①資金支援の要請

システム導入が資金面で厳しいNPO法人や自治会を支援するため、県や市の協力を求める。

②有償での協力

十分な予算が出る場合、本事業に共感する企業やNPO法人と有償で協力し、取り組みを実施する。これにより、県民への還元と自立した運営を目指す。

③協議会の実施

導入前の協議会などは県民の協力を得て実施し、人手を確保する。

④簡単な仕事の創出

会場セッティング等の運営に関するアルバイト費用を「簡単な仕事の創出」として提供する。

⑤アナログ運営の期間

システムが設置されるまでの間、アナログ的な運営を行う。ボランティアの参加も歓迎する。

⑥システム導入後の支援

システム導入後は、県民に活用方法を広めるサポートを行い、デジタルに不慣れな方には使用方法を教えながら広げる。

⑥事業のスケジュール（案）（3年間）-1

シルバー人材センターの方と連携も検討中ですが、まずは、この指とまれメンバーとできることから始め、神奈川県民の高齢者の皆様が「生涯にわたり輝き続けること」ができるための「簡単な仕事の創出」仕組みづくりを検討します！

	1年目	2年目	3年目
【仕事提供のスケジュール】			
①企業	高齢者の簡単な仕事	高齢者 & 子育て層の簡単な仕事	自走
②NPO法人等	高齢者の簡単な有償・無償ボランティア	高齢者 & 子育て層の簡単なボランティア	自走
③学校	高齢者の簡単な有償・無償の仕事とボランティア	高齢者 & 子育て層の簡単な有償・無償の仕事とボランティア	自走
【労働者等のスケジュール】			
①高齢者	応募	応募	応募
②子育て層	—	応募	応募
【支援のスケジュール】			
①県・②市・ ③バイザー	導入支援	必要により支援	必要により支援

⑥事業のスケジュール（案）（年間）-2

神奈川県民の高齢者の皆様が「生涯にわたり輝き続けること」ができるための「簡単な仕事の創出」の仕組みづくりを検討します！

2025年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【仕事提供のスケジュール】													
①企業	簡単な仕事創出協議会			入力説明会	実施	募集	採用	仕事	仕事	仕事	協議会 感想・改善 事項	新規 募集	
②NPO法人等	高齢者の簡単な有償・無償 ボランティア			入力説明会	実施	募集	採用	仕事	仕事	仕事	協議会	新規 募集	
③学校	ご年配の知識や経験を活かした教育がで きないか協議会			入力説明会	実施	募集	採用	ボランティア	ボランティ ア	ボランティ ア	協議会	新規 募集	
【労働者等のスケジュール】													
①高齢者	やりたい仕事のヒアリング			説明会	説明会	応募 ヘルプ	応募 ヘルプ	応募 ヘルプ 仕事開始	応募 ヘルプ・ 仕事開始		感想・改善事項		
【支援のスケジュール】													
①県・②市・ ③バイザー	システム検討会			システム導入・システム活用 ヘルプ		実走							

⑦ ネットワーク団体へのメッセージ

【協力依頼】

- 企業の皆様・・・簡単な仕事の創出をしてCSRの観点で高齢者のご活躍の場を一緒に作り出しませんか？
- NPO法人の皆様・・・人手不足でお悩みの方も多いと伺いました。無償ボランティアや有償ボランティアでも簡単な仕事の創出を高齢者ができることを一緒に作り出しませんか？

- その他の皆様・・・高齢者の時代にあった仕事はこれだ！というものをぜひ教えてください。
(例) パソコンが活用できる人は「講師」、
パソコンが活用できない人は「お茶や生け花の講師」等
高齢者の方々は、これならやりたいとご自身の思うことでも良いですし、周りや身内の方がこのように話していたなや、自分ならこれやりたい！など
ありましたらお知らせください。
- 神奈川県の皆様・・・皆様の取り組みがアップできるように「グッドシティ」と「CHIKUWA！」の導入を前向きにご検討ください。

**かながわ人生100歳時代ネットワークの皆様素晴らしい取り組みを
1名でも多くの方に知っていただきたいと思えます！
ご清聴を誠にありがとうございました。**